

交流のひろば

高校生記者のコーナー

with  
you 友  
monthlyステップ!  
青春のページ

## 70キロとにかく長かった

卒業生の先生に話を聞き、強歩大会の歴史を振り返りました。非常勤講師の宮沢亮先生(60)は、1年生だった1971(昭和46)年の思い出を語ってくれました。飯田市山本、天竜峡まで南下して天竜川を渡り、北上

する70キロコース。とにかく長かったです。真っ暗な中、飯田高校が歩きながら聞いていた深夜ラジオの音が聞こえてきたのを懐かしく覚えています。次の日は足が痛くて歩けなかつたです。ちなみに、男子の最長コースは第2回(1957年)の84キロ

で、夜通し歩き完歩率は3割だったそうです。77年の第21回大会が最後の夜間強歩となりました。大会で、バイクに乗つて生徒たちを先導した上条剛郎先生(53)は、昼間実施になつた78(昭和53)年の入学です。在学中は、

飯田市街から大平峠付近を回つて学校にゴールする45キロコース。「私のときは午前8時に入ターチし、1位の生徒は午後1時ごろにはゴールしていたよう

な気がします。私は4時ごろの到着でした。家に帰つて風呂の戦つた経験はいい思い出になりました。強歩大会で学んだことを生かして、勉強や班活動に励んでいきたいと思います。

## OBの先生振り返る

## 帰宅後風呂で意識失う

飯田高校強歩大会の歴史(校史より抜粋)

1956年(昭和31)	4月28日第1回大会 男子22時20分出発(69.3キロ=飯田高校発着)、女子翌朝6時出発(距離不明=飯島町七久保→飯田高校)
57年	第2回大会で男子最長の84キロ。(20時50分出発)に。女子は36キロ。(伊那大島まで最終電車で移動し午前2時に出発)以降は主に、男子が学校発着約70キロのコースで21時ごろに出発、女子は、下伊那郡飯島町まで北上して再び学校へ戻つてくる約70キロのコースでした。その後、コースや日程も変わ
67年	第11回大会で女子最長の48キロ。(翌年も)
77年	最後の夜間強歩大会(男子60キロ、女子37キロ)
78年	昼間の実施始まる。飯田市大平へのコースで男子45キロ、女子34.7キロ。
2009年	53回大会から現行の、飯田高校発着の高森町・松川町方面コースに。男子32.9キロ、女子28.7キロ。

※1962年は「三六災害」の影響で中止

います。あんなに歩いたのは高校の強歩だけでした。いい思い出ですね」と振り返りました。

宮沢先生は、「本当に限界に挑戦している気がしました。乗り切った経験はいい思い出になる強歩大会で学んだことを生かして、勉強や班活動に励んでいきたいと思いました。

## 飯田高の強歩大会「還暦」

飯田高校で4月27日、第60回強歩大会が行われました。  
ひたすらに自分と闘い達成感

校に戻るコースです。一方で運動班以外でも上位入賞する生徒もいます。女

れ、七百人余の生徒が、男子約33%、女子約29%のコースに挑みました。強歩大会は1956(昭和31)年、「マンネリズムに陥っている高校生活に変度を作り:何事も忘れて黙々と歩く」と生徒側からの呼び掛けで始まりました。その後、コースや日程の変遷を経て、2009年に現在のコースになりました。今回で「還暦」を迎えた伝統の大会について、同校3年の新聞委員、広瀬友子さん、清水映里さんが報告します。



## 新聞委員会 報告

コース途中の給水所で水分補給する生徒

